

県内経済動向調査結果（平成23年10月分）

平成23年12月12日
企業活性化・雇用緊急対策本部
（産業政策課）

概 況

県内経済は、東日本大震災の影響が解消しつつある中、一部の製造業で海外需要の落ち込みや円高による影響がみられ、持ち直しの動きが緩やかになっている。

主な業種	状 況
製 造 業	<p>自動車関連で持ち直しの動きがみられるが、電気機械を中心に海外需要の落ち込みや円高による影響がみられる。</p> <p>生産額、受注額はそれぞれ前年同月比3.2%減、同2.5%減となった。 3カ月先の業況見通しDIは、▲19.0から▲27.4となった。</p>
建 設 業	<p>公共投資が依然として前年度割れとなっており、全体として弱めの動きが続いている。</p> <p>受注額、完工高はそれぞれ前年同月比16.9%減、同2.6%減となった。 3カ月先の業況見通しDIは、前月から引き続き▲37.5となった。</p>
小 売 業	<p>家電品で薄型テレビ等の駆け込み需要終了による売上の反動減が続いている。</p> <p>売上高は前年同月比1.3%増となった。 3カ月先の業況見通しDIは、▲19.2から▲42.3となった。</p>
サービス業	<p>旅館・ホテル業で宿泊部門に持ち直しの動きがあるものの、婚礼や宴会部門が落ち込んだ。</p> <p>売上高は前年同月比1.6%増となった。 3カ月先の業況見通しDIは、▲21.4から▲42.9となった。</p>

製造業の動向

1 食料品

やや弱含みの動きとなっている

生産額は前年同月比2.5%減。

3カ月先の業況見通しDIは、0.0から▲35.7となった。

これまで続いていた被災地支援の目的から東北の日本酒を購入する動きに減速傾向がみられるなど、生産額が前年同月を下回った。

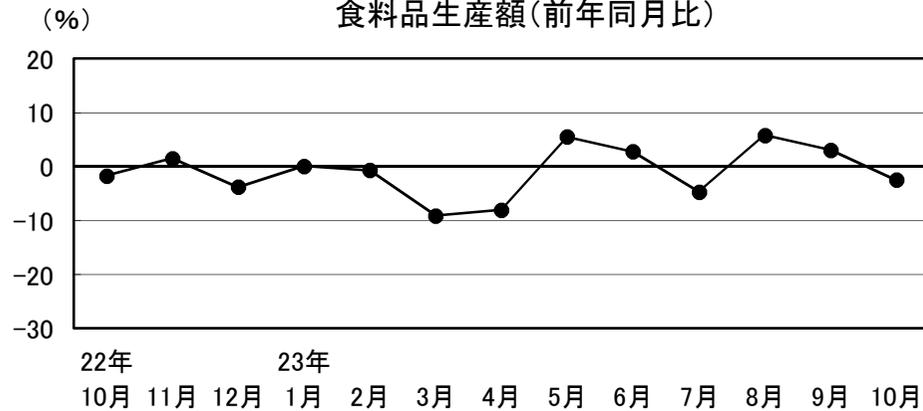
2 繊維・衣服

強めの動きとなっている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比13.0%増、同14.5%増。

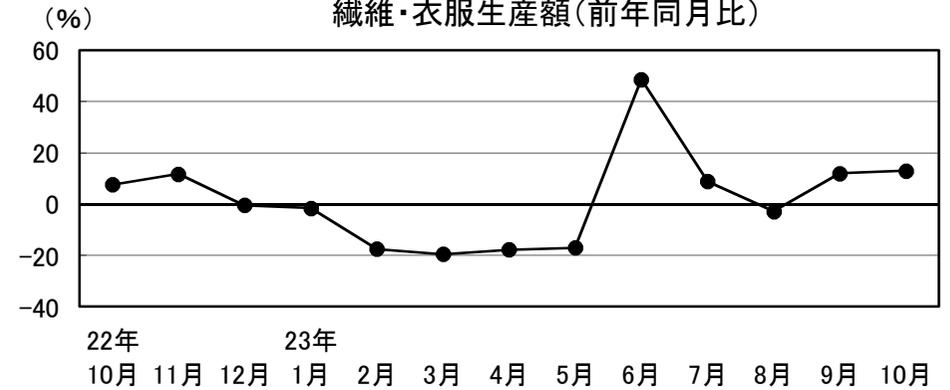
3カ月先の業況見通しDIは、▲28.6から▲14.3となった。被災地向けの受注など総じて好調だったため、生産額が前年同月を上回った。

食料品生産額(前年同月比)



22年	23年
10月	10月
-1.7	-2.5
1.5	3.1
-3.8	3.1
0.1	3.1
-0.7	3.1
-9.1	3.1
-8.0	3.1
5.5	3.1
2.8	3.1
-4.7	3.1
5.8	3.1
3.1	3.1
-2.5	3.1

繊維・衣服生産額(前年同月比)



22年	23年
10月	10月
7.6	13.0
11.7	12.0
-0.5	-2.9
-1.6	-2.9
-17.5	-2.9
-19.5	-2.9
-17.8	-2.9
-17.0	-2.9
48.6	8.8
8.8	8.8
-2.9	8.8
12.0	12.0
13.0	13.0

3 木材・木製品

強めの動きが続いている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比21.2%増、同26.7%増。

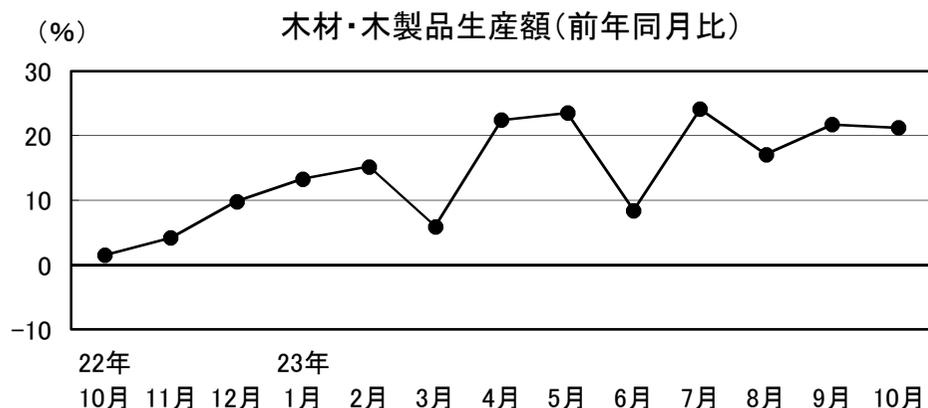
3カ月先の業況見通しDIは、▲36.4から▲27.3となった。被災地の代替生産などの復興需要により、生産額が増加した。

4 鉄鋼・金属製品

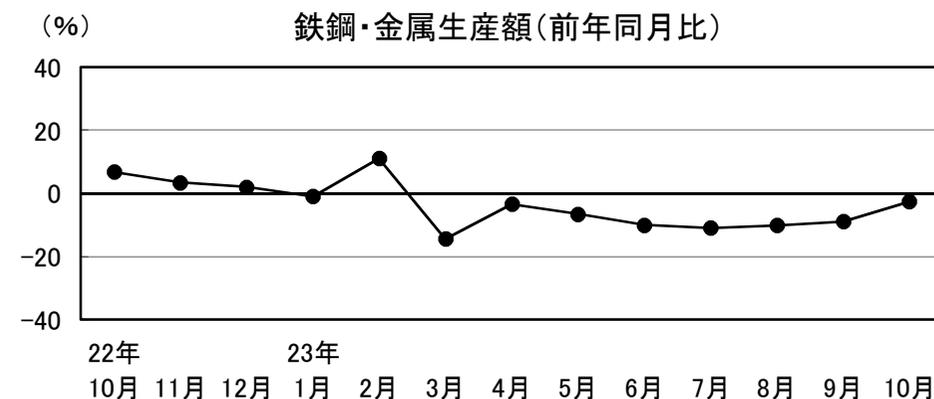
やや弱含みの動きとなっている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比2.6%減、同3.6%減。

3カ月先の業況見通しDIは、前月から引き続き0.0となった。一部好調な企業もみられたが、円高による影響や携帯電話向けの受注減少等により、生産額が前年同月を下回った。



22年	23年
10月	10月
11月	11月
12月	12月
1月	1月
2月	2月
3月	3月
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月
8月	8月
9月	9月
10月	10月



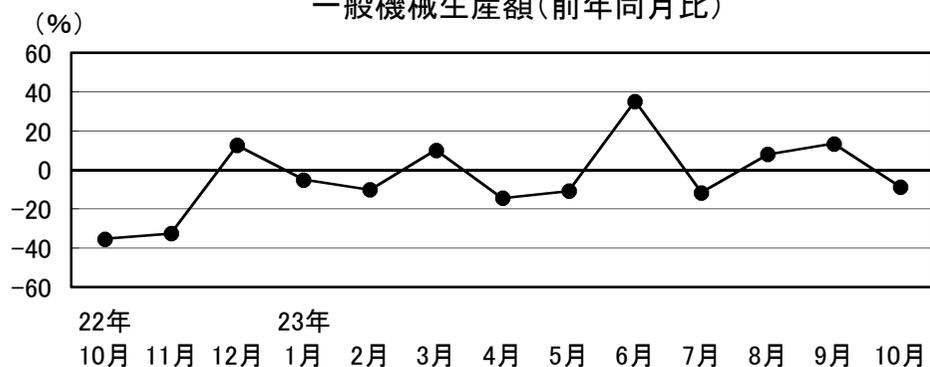
22年	23年
10月	10月
11月	11月
12月	12月
1月	1月
2月	2月
3月	3月
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月
8月	8月
9月	9月
10月	10月

5 一般機械

弱めの動きとなっている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比8.7%減、同14.9%減。3カ月先の業況見通しDIは、▲33.3から▲22.2となった。木材関連機械の受注減や円高の影響等によって、生産額が前年同月を下回った。

一般機械生産額(前年同月比)



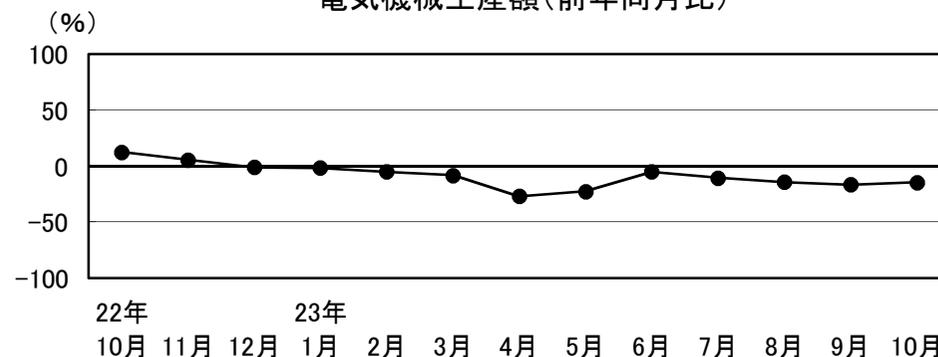
22年	22年	22年	23年	23年	23年	23年	23年	23年	23年	23年	23年	23年	23年
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	10月
-35.3	-32.5	12.6	-5.0	-10.1	10.2	-14.4	-10.8	35.3	-11.6	8.0	13.5	-8.7	-8.7

6 電気機械

弱めの動きが続いている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比14.5%減、同15.6%減。3カ月先の業況見通しDIは、▲35.3から▲41.2となった。海外需要の落ち込みを受けて家電向け製品の生産が落ち込み、生産額が前年同月を下回った。

電気機械生産額(前年同月比)



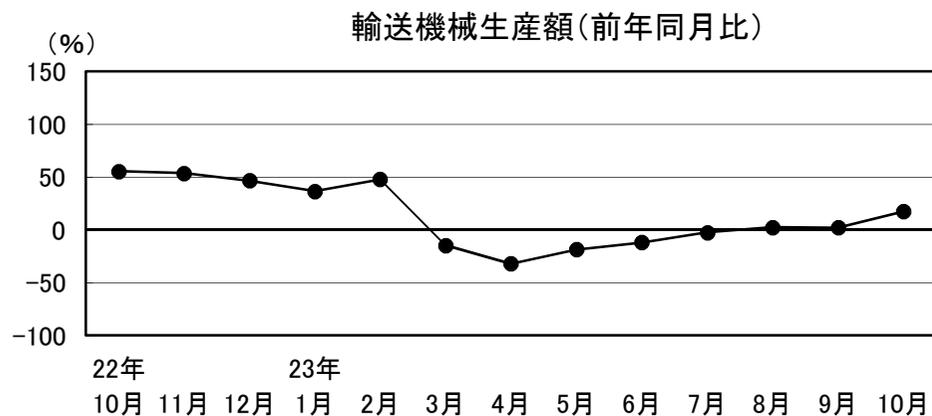
22年	22年	22年	23年	23年	23年	23年	23年	23年	23年	23年	23年	23年	23年
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	10月
12.4	5.5	-1.2	-1.6	-5.1	-8.2	-27.1	-22.6	-5.0	-10.5	-14.4	-16.6	-14.5	-14.5

7 輸送機械

強めの動きとなっている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比17.5%増、同14.9%増。

3カ月先の業況見通しDIは、前月から引き続き0.0となった。新型乗用車やトラック関連等の部品生産が好調で生産額が前年同月を上回った。



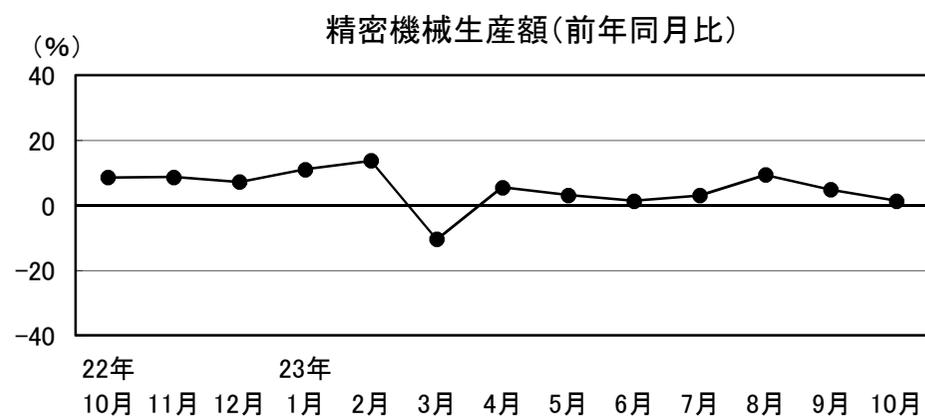
22年	23年											
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
55.6	53.6	46.6	36.7	47.8	-14.5	-31.9	-18.7	-11.8	-2.3	2.5	2.2	17.5

8 精密機械

やや弱含みの動きとなっている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比1.4%増、同7.9%増。

3カ月先の業況見通しDIは、▲10.0から▲50.0となった。通信関連部品等に落ち込みがみられたものの、医療関連製品などの生産額が増加した。



22年	23年											
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
8.6	8.7	7.2	11.1	13.7	-10.4	5.5	3.1	1.4	3.0	9.4	4.8	1.4

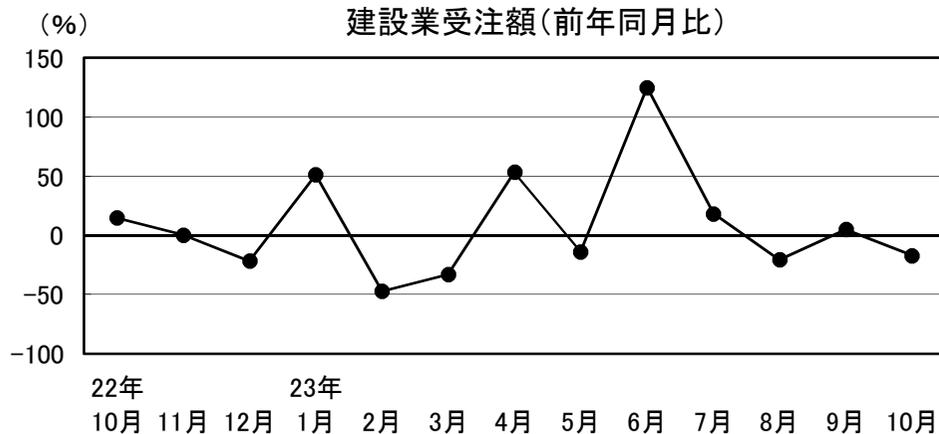
建設業の動向

建設業

弱めの動きが続いている

受注額、完工高はそれぞれ前年同月比16.9%減、同2.6%減。
3カ月先の業況見通しDIは、前月から引き続き▲37.5となった。

公共投資が依然として前年度割れとなっており、全体として弱めの動きが続いている。



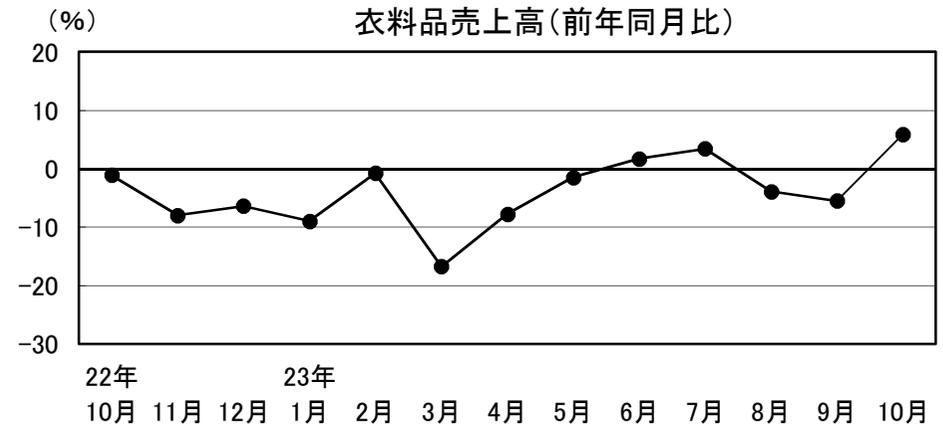
22年	23年
10月	10月
11月	11月
12月	12月
1月	1月
2月	2月
3月	3月
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月
8月	8月
9月	9月
10月	10月

小売業の動向

1 衣料品

やや強含みの動きとなっている

売上高は前年同月比5.9%増。
3カ月先の業況見通しDIは、25.0から▲25.0となった。
前月に季節要因で不調だった秋冬向け商品の売上が持ち直した。



22年	23年
10月	10月
11月	11月
12月	12月
1月	1月
2月	2月
3月	3月
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月
8月	8月
9月	9月
10月	10月

2 身 回 品

やや弱含みの動きとなっている

売上高は前年同月比1.4%減。

3カ月先の業況見通しDIは、▲25.0から▲50.0となった。

冬場の節電対策商品の売れ行きが好調だったものの、資材関連等の売上が前年同月を下回った。

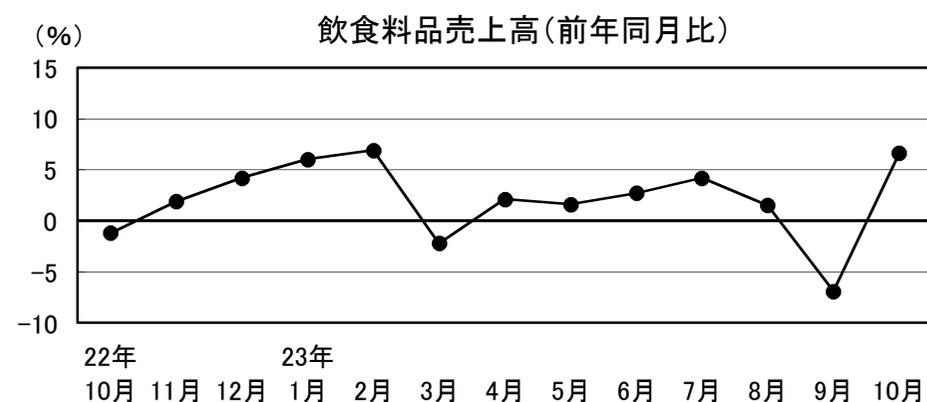
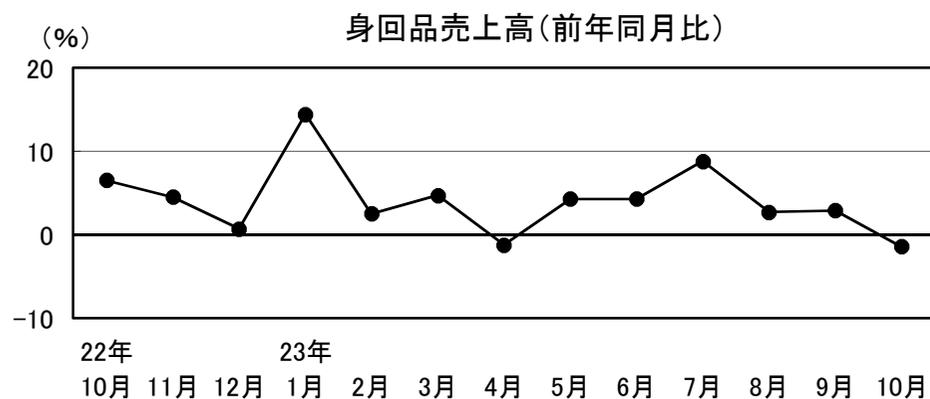
3 飲 食 料 品

やや強含みの動きとなっている

売上高は前年同月比6.6%増。

3カ月先の業況見通しDIは、▲27.3から▲36.4となった。

たばこ値上げ後の買い控えのあった前年度に比べて、売上が前年同月を上回った。



22年	23年		
10月	11月	12月	1月
6.5	4.5	0.7	14.4
			2月
			3月
			4月
			5月
			6月
			7月
			8月
			9月
			10月

22年	23年		
10月	11月	12月	1月
-1.2	1.9	4.2	6.0
			2月
			3月
			4月
			5月
			6月
			7月
			8月
			9月
			10月

サービス業の動向

4 家電品

悪化している

売上高は前年同月比36.5%減。

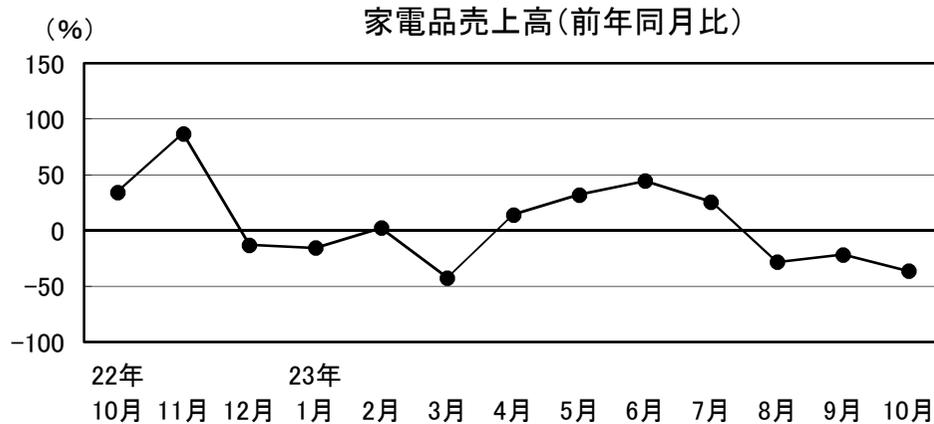
3カ月前の業況見通しDIは、▲33.3から▲66.7となった。
薄型テレビ等の駆け込み需要終了により売上が前年同月を下回った。

1 旅館・ホテル

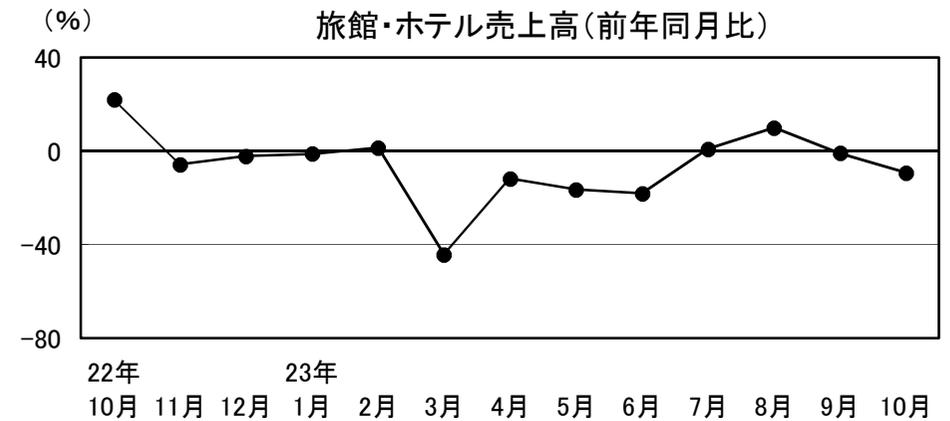
弱めの動きとなっている

売上高は前年同月比9.3%減。

3カ月前の業況見通しDIは、▲20.0から▲40.0となった。
宿泊部門に持ち直しの動きがあるものの、婚礼や宴会部門が落ち込んだ。



22年	23年
10月	11月
34.3	86.8
	12月
	-12.9
	1月
	-15.6
	2月
	2.2
	3月
	-42.6
	4月
	14.1
	5月
	31.9
	6月
	44.5
	7月
	25.5
	8月
	-28.3
	9月
	-21.8
	10月
	-36.5



22年	23年
10月	11月
22.0	-5.8
	12月
	-2.2
	1月
	-1.2
	2月
	1.4
	3月
	-44.3
	4月
	-11.8
	5月
	-16.5
	6月
	-18.1
	7月
	0.9
	8月
	10.0
	9月
	-0.9
	10月
	-9.3

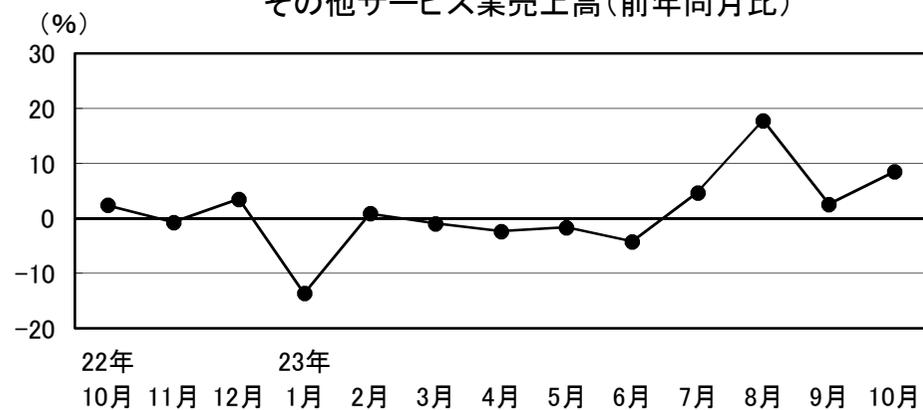
2 その他サービス

やや強含みの動きとなっている

売上高は前年同月比8.5%増。

3カ月前の業況見通しDIは、▲23.1から▲46.2となった。
運輸業で資材関連の輸送が好調だったほか、観光関連施設で売上が増加した。

その他サービス業売上高(前年同月比)



22年	10月	11月	12月	23年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	2.4	-0.7	3.5	-13.6	0.9	-0.9	-2.3	-1.6	-4.2	4.7	17.8	2.6	8.5	